（様式1）

学校番号	67	学校名	茨城県立茎崎高等学校

令和8年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・学習指導要領
・本県教育目標

校訓

「誠実」「自律」「努力」

学校の教育目標

社会人として求められる基礎学力及び基本的生活習慣の定着、自己の将来を見据えた職業観・勤労観に基づく進路実現を支援し、豊かな人間性を備えた社会人の育成に努める。

生徒の実態

・生徒間の学力の差が大きいが、学び直したいという意欲をもつ生徒が増加している。
・相手の立場に立って考えたり、自分の感情を適切に表現したりするのが苦手な生徒に対して、個別支援を要することがある。
・規範意識に欠ける等の生徒は徐々に減りつつあり、落ち着いた学校生活を過ごせるようになってきた。

保護者の願い

集団生活の中でよりよい人間関係を築き、社会性を身に付け、進路決定して欲しいと願っている。

道徳教育重点目標

・基本的生活習慣を確立し、節度を守り節制に心掛け、心身の調和のある生活の実現に努める。
・他の人々の立場を尊重し、思いやりの心を持って接する。
・生命の尊さを深く理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。
・勤労の意義を理解し、勤労の尊さを重んじる生き方を基に、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に寄与する。

地域の実態

マナーアップや一声運動に継続的に参加してくれるなど協力的である。

各教科・科目

国語	他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、道徳的判断力の基盤を育成する。
地歴	我が国や世界の歴史・文化を理解し、多面的に考察する力を養い、公共の精神を育成する。
数学	事象を論理的に考察し的確に表現する力を養い、道徳的判断力の基盤を育成する。
理科	自然や生命を科学的に探究する力を養い、生命尊重や環境保全に関わる態度を育成する。
保体	運動や集団活動を通して協力や規範意識を養い、心身の健康と望ましい生活態度を育成する。
芸術	表現や鑑賞を通して感性を高め、美や文化を尊重する豊かな情操を育成する。
外国語	異文化理解を深め、他者に配慮してコミュニケーションを図る態度を養い、国際的視野を育成する。
家庭	生活を工夫し創造する力を養い、勤労の意義や家庭・社会の一員としての自覚を育成する。
情報	情報を適切に収集・活用し、情報社会に主体的に参画する態度と責任ある行動力を育成する。
総合的な探究の時間	探究的な学習を通して課題を主体的に解決し、他者と協働しながら多面的に考え、自己の生き方や社会との関わりについて考える力を育成する。
専門	経済活動やビジネスの基礎を理解し、公正な取引や社会的責任を踏まえて主体的に行動する力を育成する。

特別活動

ホームルーム活動

・集団の一員としての自覚を高め、日常の生活や学習への適応を図る。
・自他の個性を理解して尊重し、コミュニケーションを図りながら豊かな人間関係を育む。
・自主的・主体的に学習に取り組む態度を身に付け、進路実現に向け積極的に行動する力を養う。
・月に1回以上は豊かな心の育成に向けた指導を行う。

公民科

公共

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

生徒指導

・基本的な生活習慣の確立を図る。
・多様性を認め、他者を尊重する態度を育成する。
・主体的・自律的な選択・決定をしていく基盤となる自己指導能力の育成を目指す。

家庭との連携

・PTA総会・年次PTA、保護者面談等を行うとともに、家庭との密な連絡体制や協力体制を構築する。
・広報誌を発行する。
・授業を公開する。
・HPによる情報の発信を行う。

地域社会との連携

・マナーアップや一声運動等を通して、地域との協力体制を構築する。
・社会人聴講生との交流を深める。
・授業を公開する。
・HP、フレックススクール通信等による情報の発信を行う。
・特別支援学校との学校間交流を行う。